

令和５年度 川西市立久代小学校教育目標

１．学校教育目標

「ふるさとを愛し、こころ豊かでたくましく、自ら学ぶ子どもの育成」

めざす学校像…子どもが安心して学び、生き生きと活動する学校

- 子どもの学びが深まり、広がる学校
- 一人ひとりが尊重され、持ち味が発揮される学校
- 保護者・地域から信頼され、協働する学校

めざす子ども像…知・徳・体の調和のとれた子ども

- 自ら進んで学び、考え、行動できる子ども
- 思いやりがあり、みんなと協力できる子ども
- 心身ともに健康で、たくましい子ども

めざす教師像…認め、褒め、励まし、伸ばす教師

- 研究と修養に励み、自己研鑽に努める教職員
- 豊かな人間性と温かい教育的愛情を持った教職員
- 組織的及び協働的な体制で取り組み、信頼される教職員

２．本年度の重点目標と方策

（１） 学びづくり…（知）確かな学力の形成

○主体的・対話的で深い学びの追究

- ・授業改善を通して、学習意欲の向上と学力の確実な定着を目指す。
- ・対話力、自己学習力を育む授業を創造する。
- ・総合的な学習の時間や各教科において、地域の教育力を活かした社会に開かれた教育課程を展開する。

○子どもがわかる・わくわくする授業の創出

- ・本時のめあてと振り返りを授業の中に明確に位置づける。
- ・家庭との連携を図り、家庭学習の習慣化を図る。
- ・読書活動の充実を図る。
- ・子どもの主体性を重視した単元、授業を創出する。
- ・学びの環境づくりを推進する。

○基礎的・基本的な知識・技能の定着

- ・朝学習等による練習・反復学習を効果的に活用する。
- ・放課後学習教室の充実を図る。

○情報化教育への対応

- ・一人一台端末を活用しプログラミング教育を進め、情報活用能力の伸

長を図る。

- ・ ICTを最大限に活用して個別最適な学習を創出する。

（２）心づくり…（徳）豊かな心

○自他を大切にする心を育む

- ・ 言語環境を整え、表現力の育成に取り組む。
- ・ 規範意識の醸成を図り、互いに認め合える集団をつくる。

○特別支援教育の充実をはかる

- ・ 一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を推進する。
- ・ 特別支援教育コーディネーターを中心に、支援の必要な児童の実態把握に努め、教育活動全体を通じた特別支援教育を推進する。

○人権教育・道徳教育の充実をはかる

- ・ 道徳的価値を高め、考え・議論する授業づくりに取り組む。
- ・ 自尊感情、自己肯定感、自己有用感を育む教育を推進する。
- ・ いじめ防止、自殺防止、情報モラルの指導の充実を図る。

（３）体づくり…（体）健やかな体

○基本的な生活習慣の確立をめざす

- ・ 保護者と連携し、基本的な生活習慣の改善と食育の充実を図る。

○基礎体力の向上と健康教育・安全教育の充実に取り組む

- ・ 授業や各種行事を通して、体力の向上に努める。
- ・ 登下校や日常生活における安全意識の高揚を図る。

（４）仲間づくり…社会性の育成

○社会に生きるための良い習慣づくり

- ・ 規範意識の醸成に取り組む。
- ・ あいさつ運動の充実をはかる。

○自治の力を育む

- ・ 主体的、自発的な教育活動を仕組む。
- ・ 高学年のリーダーシップを強化する。（縦割り活動、委員会活動）

○地域に誇りを持ち、社会に参画する基礎を養う

- ・ 地域のひと・もの・ことに触れる学習を進める。
- ・ 子ども達の成長に関する地域住民の教育活動への参画を推進する。
- ・ 学校・家庭・地域が、それぞれ連携を密にして社会全体で児童の「生きる力」を育む環境づくりに努める。